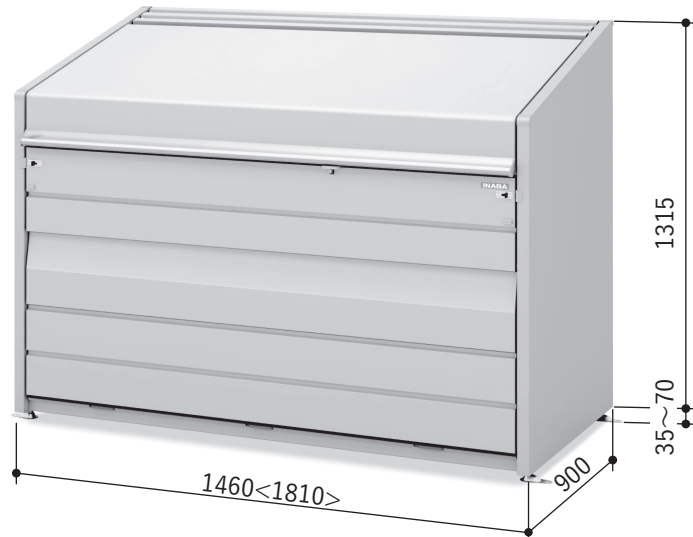


組立説明書【DCN-149 DCN-189】

このたびは、ゴミ保管庫「ダストボックス・ミニ」をお買い上げくださり誠にありがとうございました。
この製品の組み立て、ご使用にあたっての注意についてご説明いたしますので、かならずお読みください。

完成図 [単位:mm]



DCN-149型→カッコ無し寸法
DCN-189型→〈 〉内寸法

梱包別部品一覧表

- 下表の梱包・部品の個数と内容をご確認のうえ、組立順序に従って組み立ててください。
- 白丸の部材には、製造番号が打ってあります。組立の時万一不具合が生じた場合は、必ずその部品の製造番号を確認のうえご連絡ください。

DCN-149M/P型 (DCN-189M/P型)

HG-2712

●側板	右	1
側板	左	1
M6 ボルト		66
M6×18ボルト		4
皿ネジM4×10		4
トラスネジM4×6(ネジロック付)		4
バインドネジM4×6		4
扉ヒンジピン受板右		1
扉ヒンジピン受板左		1
ラッチ受板		1
側板ストッパーゴム		2
スペーサー		2
トラスネジM6×30		2
ラッチロック		2
ラッチストライカー		2
ラッチロック受板		2
側板ブッシュ		2
平面裏丁番右		1
平面裏丁番左		1
軸カバー		2
中棧受金具右		1
中棧受金具左		1
扉上パネル取付金具右		1
扉上パネル取付金具左		1
前パネルストッパーゴム		2
アジャスター		4
ボルトキャップ(GR)		66
ボックススパナ		1
板スパナ		1
ブラストライバー		1
組立説明書		1
取扱説明書		1

HG-2721(HG-2921)

●後板B上	1
後板B下	1

HG-2731(HG-2931)

下補強後	2
下補強	1
●下補強前	1
下補強後B	1
下補強中ガイド	1
下補強後カバーB	1
ガススプリング	2

HG-2736(HG-2936)

●扉上パネルA	1
扉上パネルB	1
扉下パネル	1

HG-2760(HG-2960)

●中棧前	1
中棧後	1

HG-2740(HG-2940)

●扉	1
----	---

HG-2746(HG-2946)

●前パネルB上	1
前パネルB中	1
前パネル下	1

---メッシュ床(末尾がM)の時---

HG-2751(HG-2951)

メッシュ床	3
-------	---

---パネル床(末尾がP)の時---

HG-2752(HG-2952)

パネル床	3
------	---

DCN-149MF/PF型 (DCN-189MF/PF型)

HG-3712

●側板	右(FG)	1
側板	左(FG)	1
M6 ボルト		66
M6×18ボルト		4
皿ネジM4×10		4
トラスネジM4×6(ネジロック付)		4
バインドネジM4×6		4
扉ヒンジピン受板右(FG)		1
扉ヒンジピン受板左(FG)		1
ラッチ受板		1
側板ストッパーゴム		2
スペーサー		2
トラスネジM6×30		2
ラッチロック		2
ラッチストライカー(FG)		2
ラッチロック受板(FG)		2
側板ブッシュ		2
平面裏丁番右		1
平面裏丁番左		1
軸カバー(FG)		2
中棧受金具右(FG)		1
中棧受金具左(FG)		1
扉上パネル取付金具右(FG)		1
扉上パネル取付金具左(FG)		1
前パネルストッパーゴム(黒)		2
アジャスター		4
ボルトキャップ(GR)		6
ボルトキャップ(FG)		60
ボックススパナ		1
板スパナ		1
ブラストライバー		1
組立説明書		1
取扱説明書		1

HG-3721(HG-3921)

●後板B上(FG)	1
後板B下(FG)	1

HG-3731(HG-3931)

下補強後	2
下補強	1
●下補強前(FG)	1
下補強後B	1
下補強中ガイド	1
下補強後カバーB	1
ガススプリング(FG)	2

HG-3736(HG-3936)

●扉上パネルA(FG)	1
扉上パネルB(FG)	1
扉下パネル(FG)	1

HG-3760(HG-3960)

●中棧前(FG)	1
中棧後(FG)	1

HG-3740(HG-3940)

●扉(FG)	1
--------	---

HG-3746(HG-3946)

●前パネルB上(FG)	1
前パネルB中(FG)	1
前パネル下(FG)	1

---メッシュ床(末尾がMF)の時---

HG-2751(HG-2951)

メッシュ床	3
-------	---

---パネル床(末尾がPF)の時---

HG-2752(HG-2952)

パネル床	3
------	---

組立時の注意事項

組み立てにあたって、取り付け穴が余分にあけてある部品があります。相手に穴のない所はボルト締めする必要はありません。各取り付け穴は、組み立てを容易にするために余裕を持たせてあります。片寄った締め方をすると、部品が入らなかったり穴が合わない場合がありますので、この場合はボルトをゆるめ調整してください。電動工具を使用する際は、ネジ山が破損し空回りするおそれがありますので、締めすぎにご注意ください。

1. 転倒防止工事を必ず行ってください。

⇒転倒防止工事がされていない場合、強風等により転倒し、傷害事故や死亡事故につながります。

2. 風の強い日の組み立ては避けてください。

⇒強風のため部材が飛んでケガをしたり、部材の転倒による破損原因になります。

3. 組み立て時は、手袋・長袖シャツなどの保護具を使用してください。

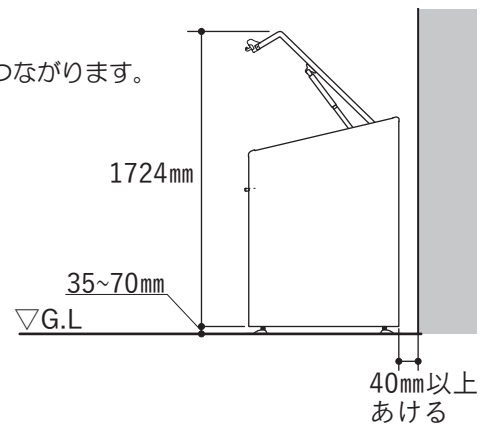
⇒ケガの原因になります。

4. 組み立て途中で放置しないでください。

⇒強風などにより部材が飛散・転倒してケガをしたり、部材の破損につながります。

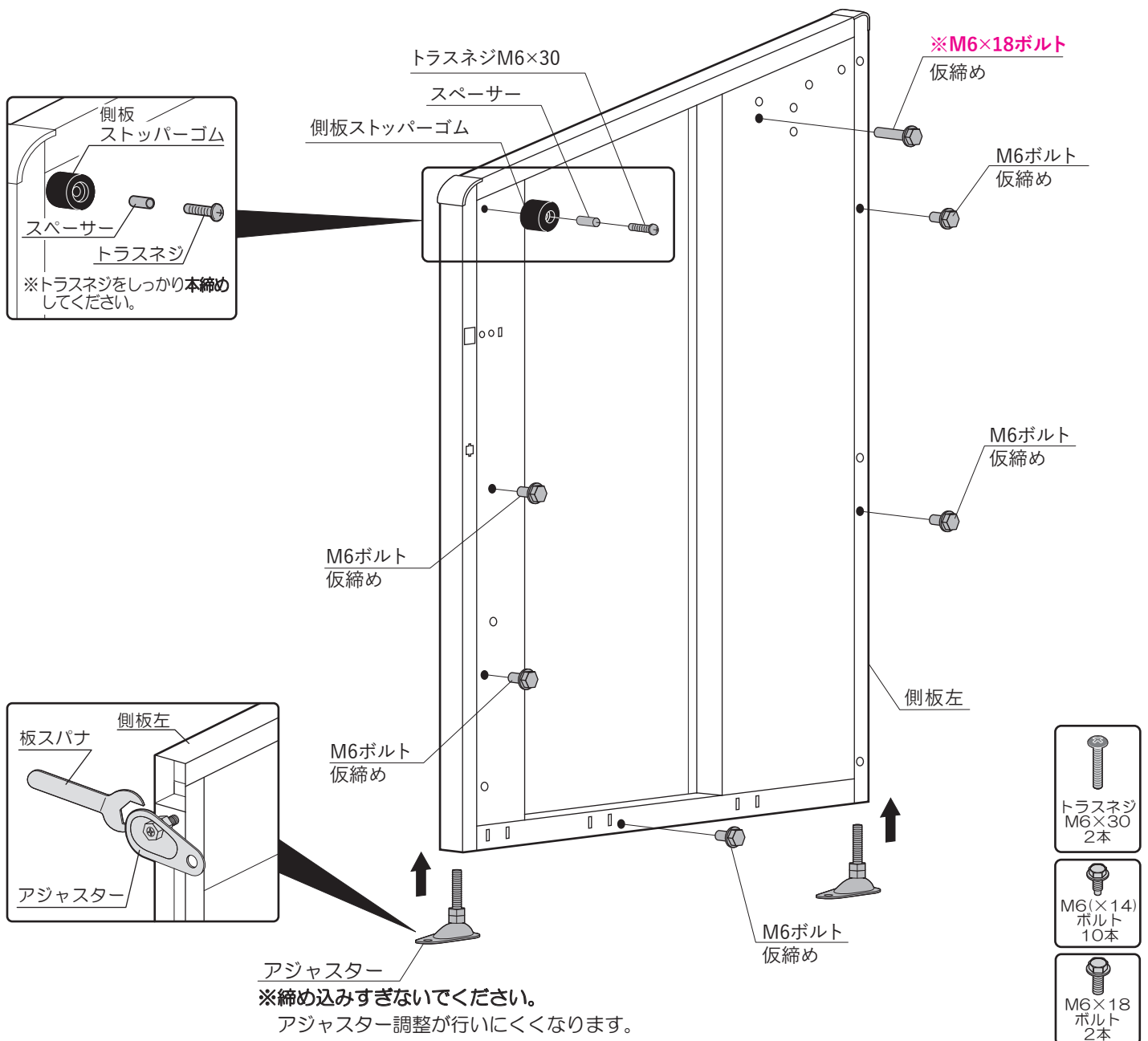
5. 設置場所の寸法を確認してください。

⇒扉が開けられないなどの不具合が起こります。



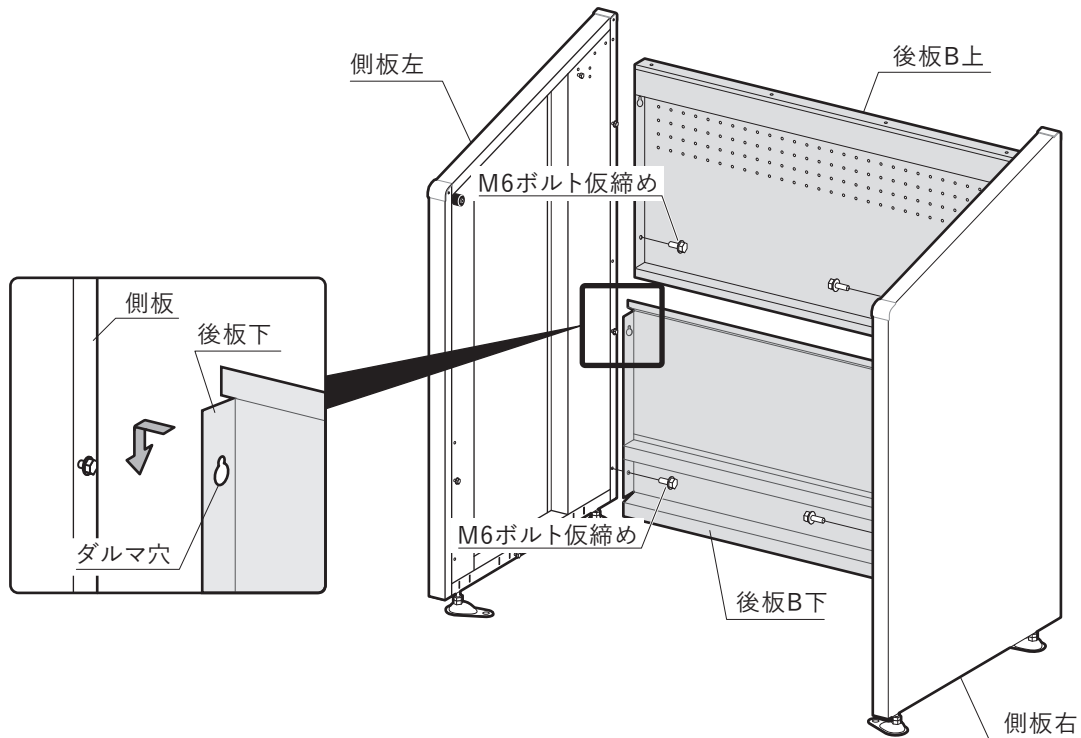
1. 部品取付

下図の位置に各部品、ボルト類を取り付けます。(M6ボルト、M6×18ボルトは仮締め)
イラストは側板左ですが側板右にも同じように部品を取付けてください。



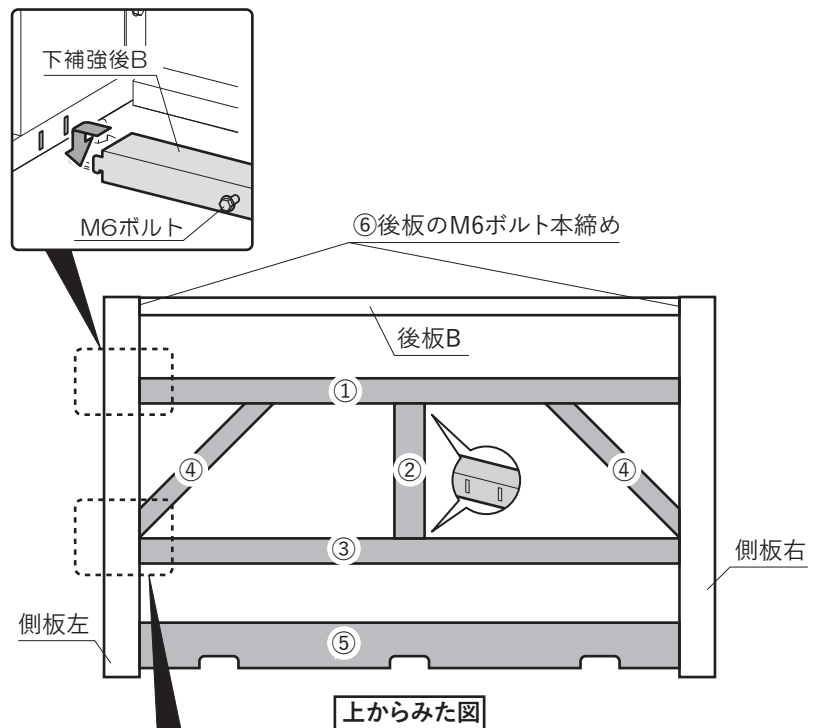
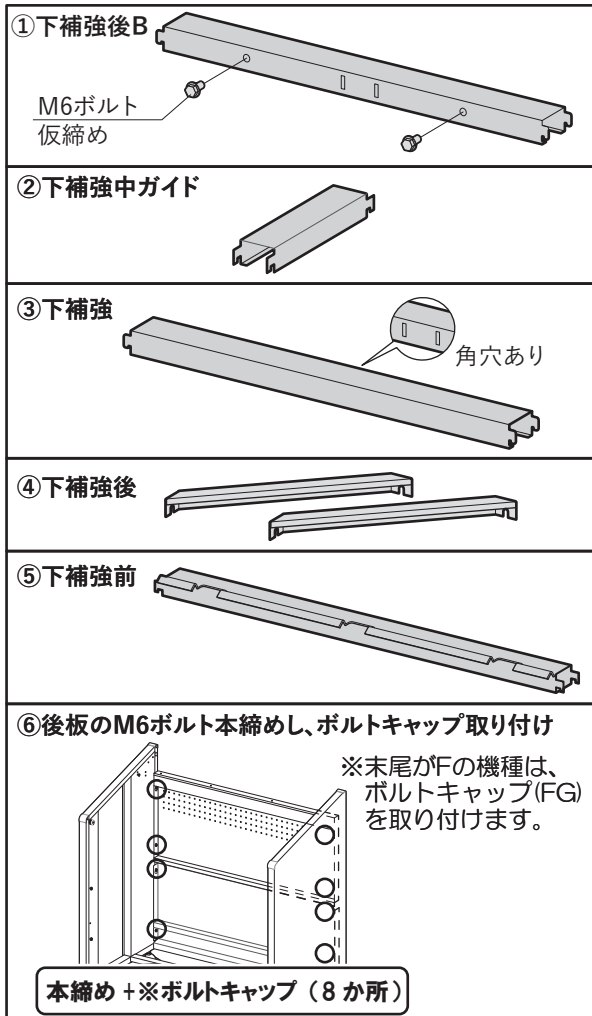
2. 後板の取付

側板に仮締めしたM6ボルトに後板B下のダルマ穴を引っかけます。次に下側をM6ボルトで仮締めしてください。後板B上も同様の手順で仮締めしてください。
※本締めはしないでください。



3. 下補強の取付

下補強後BにM6ボルトを仮締めします。次に下図に表記してある番号の順番で部材を取り付けます。
ツメのある部材はツメを角穴に差し込んで引っ掛けます。下補強後は仮締めしたM6ボルトに部材を引っ掛けます。

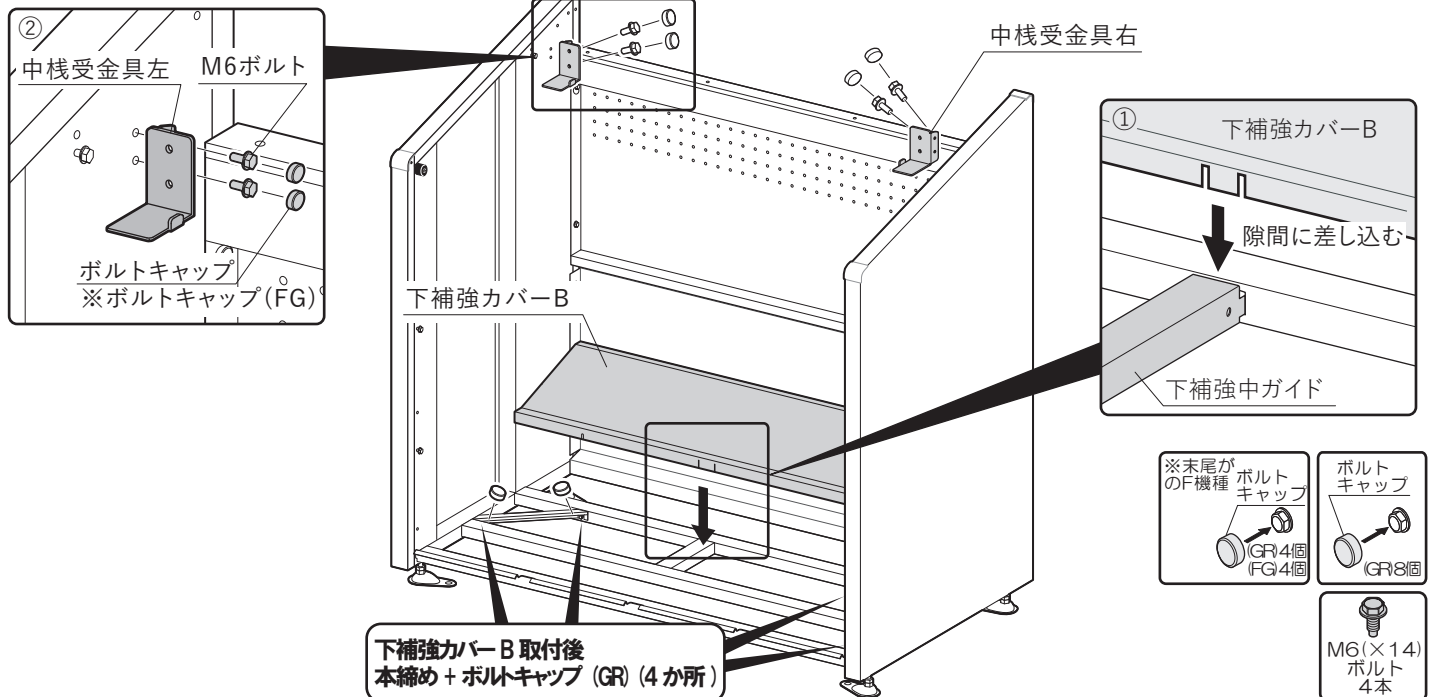


4. 下補強カバーB・中棧受金具の取付

①下補強後カバーBを取り付けます。次に下補強後のM6ボルトを本締めし※ボルトキャップを取り付けます。

②中棧受金具をM6ボルトで取り付け※ボルトキャップを取り付けます。

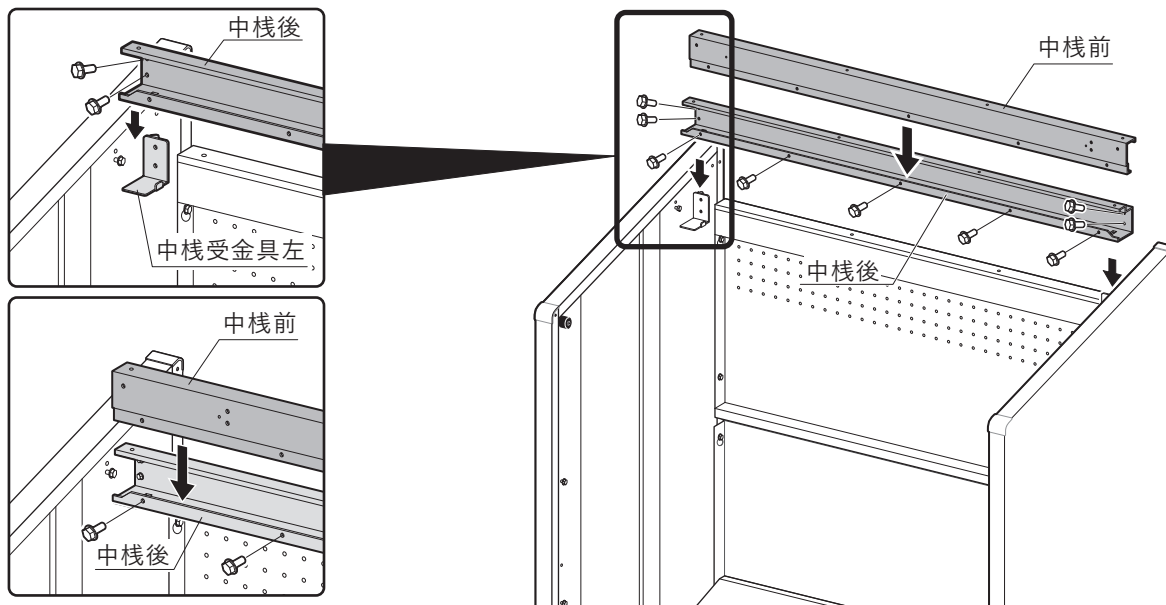
※末尾がFの機種は、①はボルトキャップ(GR)、②はボルトキャップ(FG)を取り付けます。



5. 中棧の取付

中棧後を中棧受金具にM6ボルトで取り付け、その上に中棧前を重ね、前側からM6ボルトで取り付けます。

※上側はとめないでください。

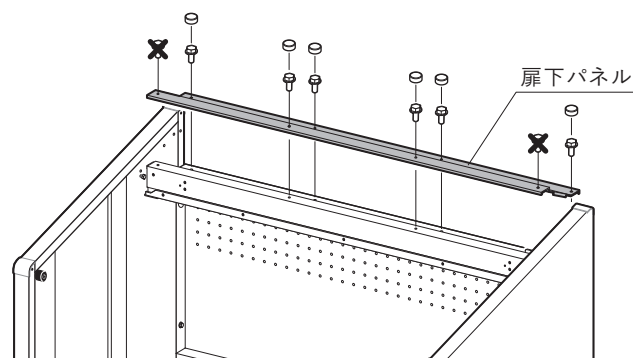


6. 扉上下パネルの取付

6-1 扉下パネルをM6ボルトで取り付けます。中棧側の両端はM6ボルトでとめないでください。

扉の取り付けができなくなります。次に※ボルトキャップを取り付けます。

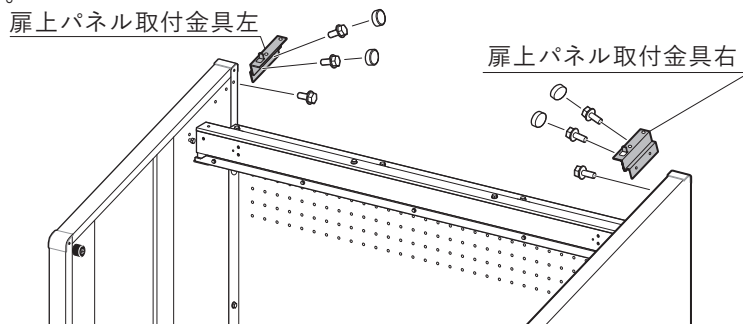
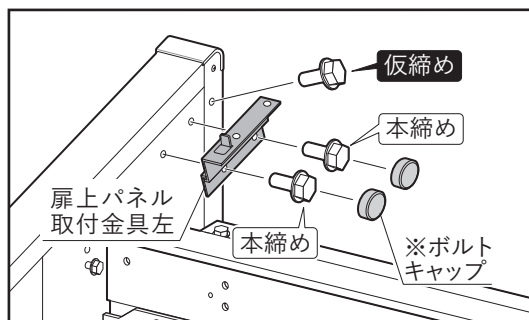
※末尾がFの機種は、ボルトキャップ(FG)を取り付けます。



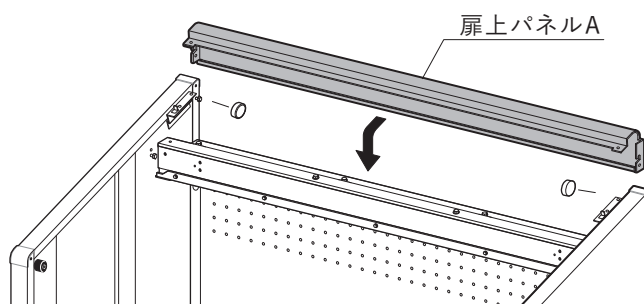
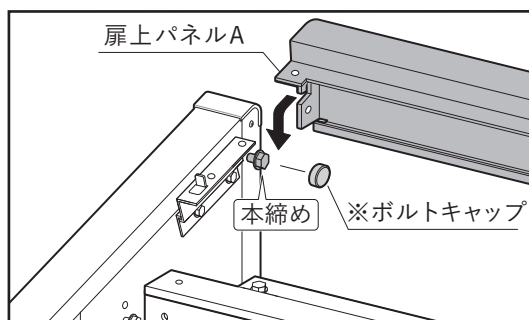
6-2

- ①扉上パネル取付金具左右をM6ボルトで取り付けます。
- ②扉上パネルAを引っ掛けるためのM6ボルトを仮締めします。
- ③本締めしたM6ボルトに**※ボルトキャップ**を取り付けます。

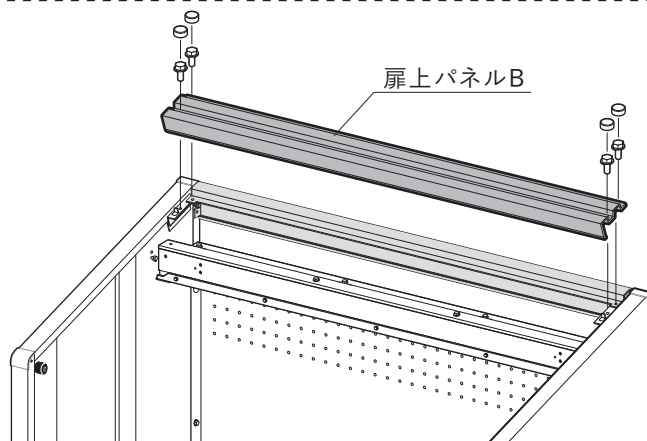
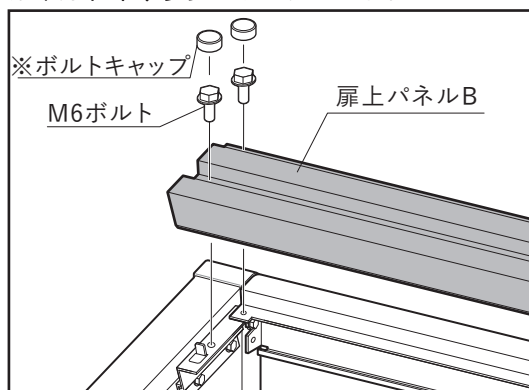
※末尾がFの機種は、ボルトキャップ(FG)を取り付けます。



- ④②で仮締めしたM6ボルトに扉上パネルAを引っ掛け、ボルトを本締めします。
- ⑤本締めしたM6ボルトに**※ボルトキャップ**を取り付けます。

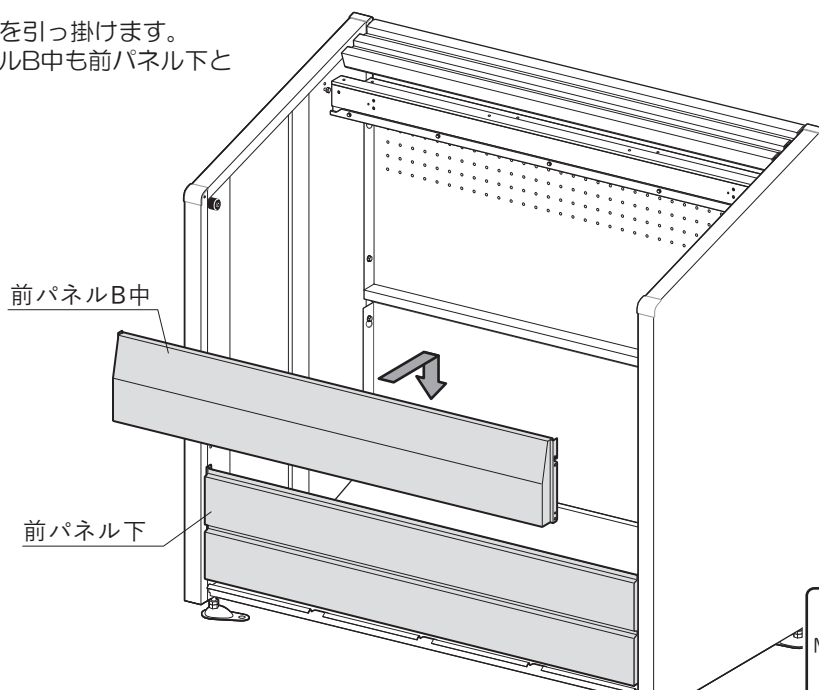
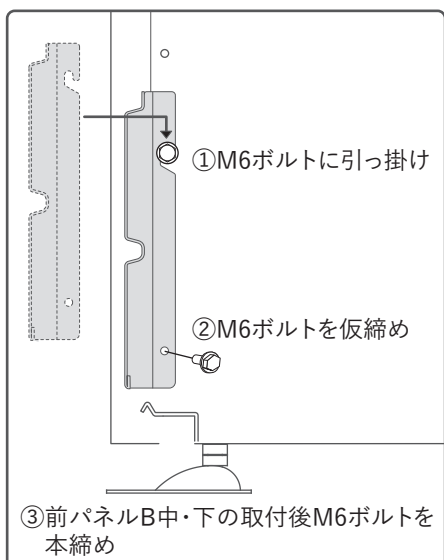


- ⑥扉上パネルBをM6ボルトで取り付けます。
- ⑦**※ボルトキャップ**を取り付けます。



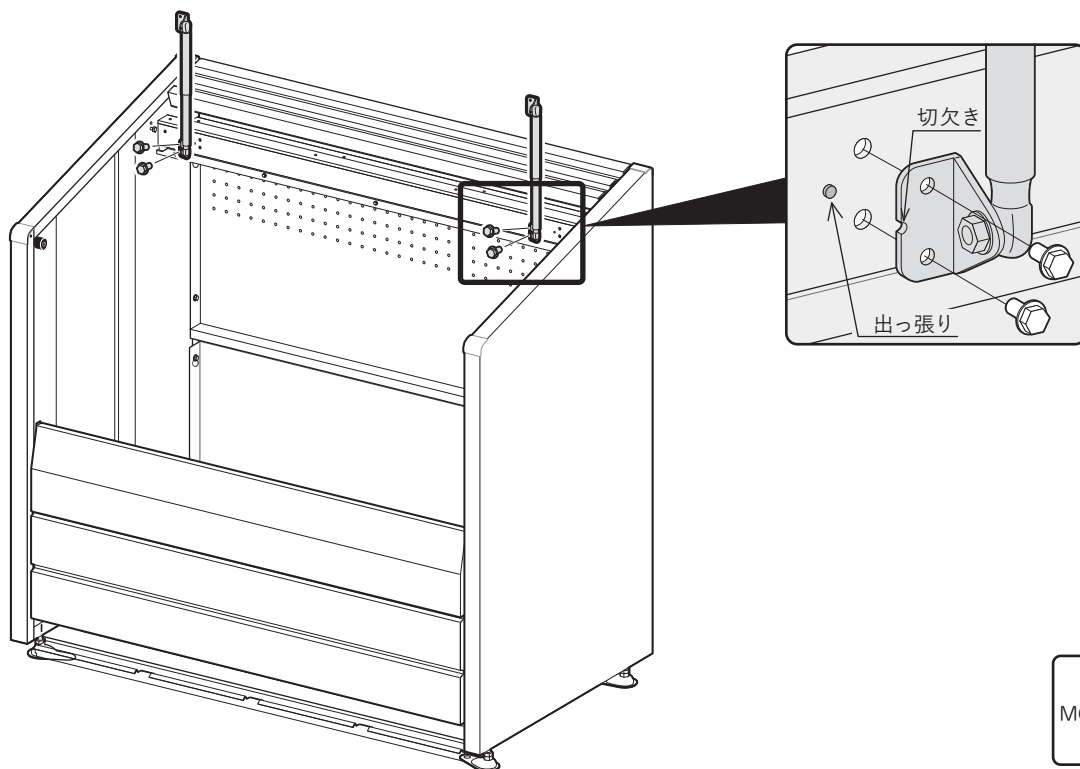
7. 前パネル中・下の取付

- ①側板に仮締めしてあるM6ボルトに前パネル下を引っ掛けます。
- ②下側をM6ボルトで仮締めします。次に前パネルB中も前パネル下と同様に取り付けます。
- ③最後に仮締めのM6ボルトを本締めします。



8. ガススプリングの取付

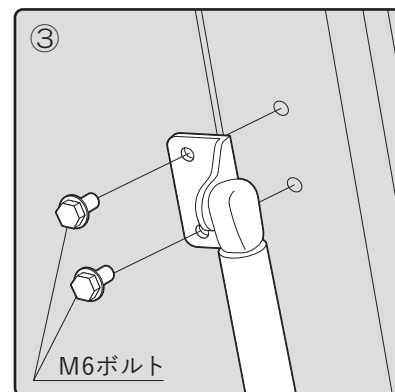
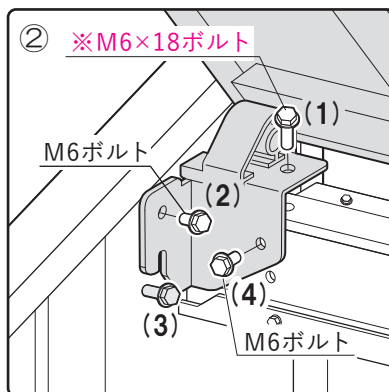
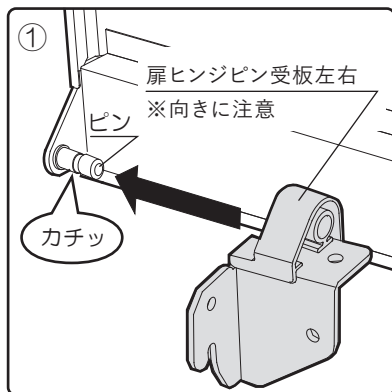
ガススプリングを中枠にM6ボルトで取り付けます。



M6(×14)
ボルト
4本

9. 扉の取付

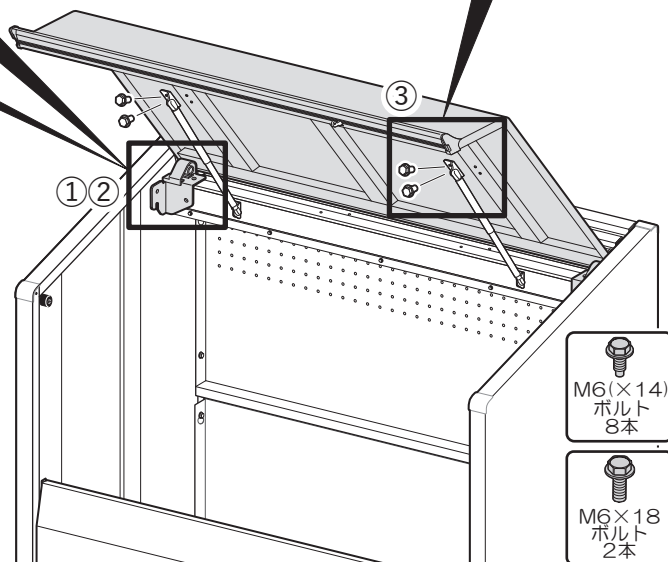
- ① 扉ヒンジピン受板左右を扉のピンへ「カチッ」と音がするまではめ込んでください。(取付けが固い場合は強い力で、はめ込んでください)
- ② 側板に仮締めしてあるM6ボルト(3)に扉ヒンジピン受板左右の切り込みを引っ掛けてください。(1)～(4)の順にM6ボルトを本締めしてください。※(1)のみM6×18ボルトを使用
- ③ ガススプリングをM6ボルトで扉に取付けてください。



⚠ 注意

- ・ 扉の取付け及びボルトの締め込み時は、扉が後ろに倒れないように必ず手を添えて作業を行ってください。扉が後ろに倒れ込むと、ケガや破損の原因になり危険です。
- ・ 1人での作業の場合は扉が倒れてこないように注意しながら作業を行ってください。

※初動でガススプリングが固く、扉が閉まりにくい場合は、両手でアルミハンドルを持ち、ゆっくりと強い力で閉める事で操作が出来るようになります。



M6(×14)
ボルト
8本

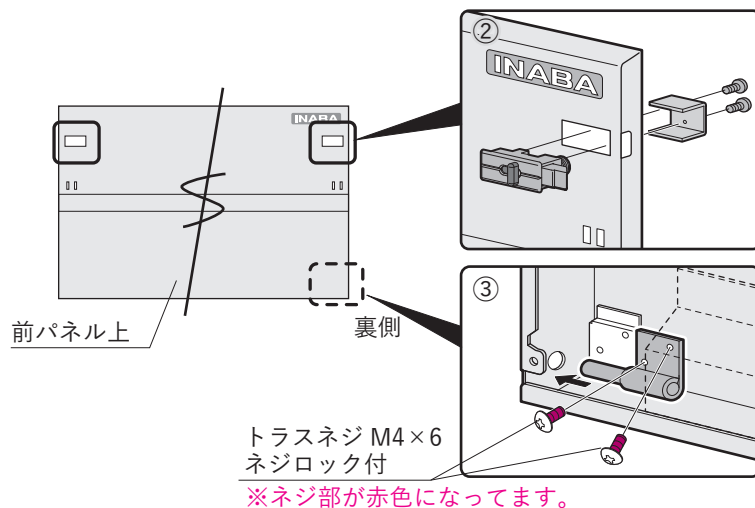
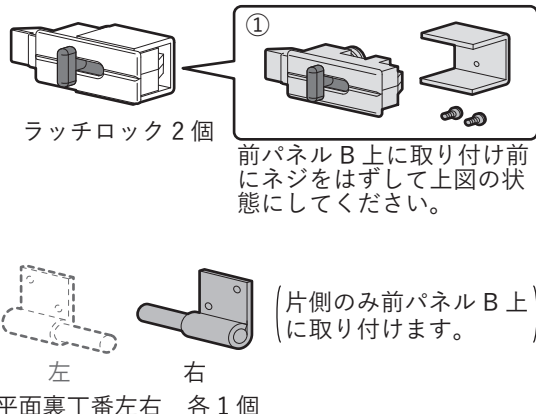
M6×18
ボルト
2本

10. 前パネルB上の取付・ボルトキャップの取付

10-1. 前パネルB上へ部品取付①

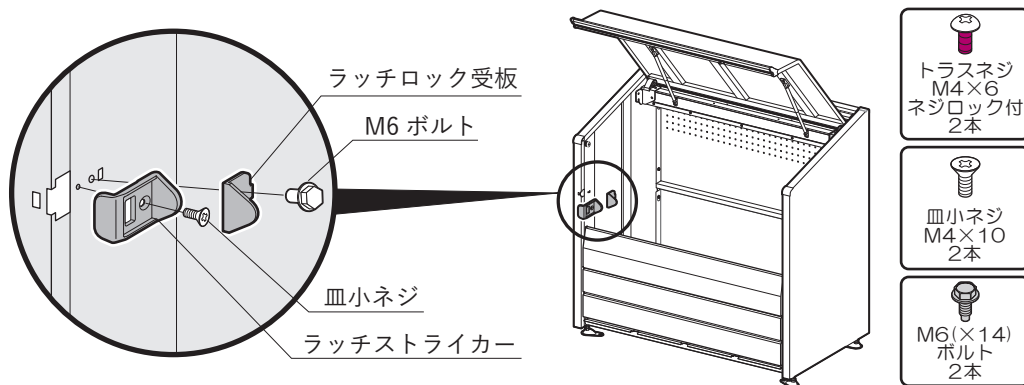
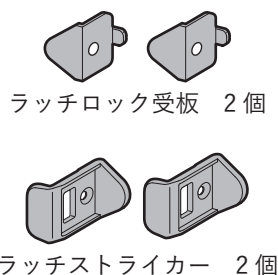
- ① ラッチロックについているネジをはずします。
- ② 前パネルB上の上部角穴にラッチロックを取り付けます。(①ではずした部品で取り付けます。)
- ③ 平面裏丁番を **片側のみに** 取り付けます。※ここで両側に取り付けると前パネルB上の取り付けができなくなります。

使用部品



- ④ 側板にラッチストライカー、ラッチロック受板の順に側板にはめてから皿小ネジM4、M6ボルトで取り付けます。

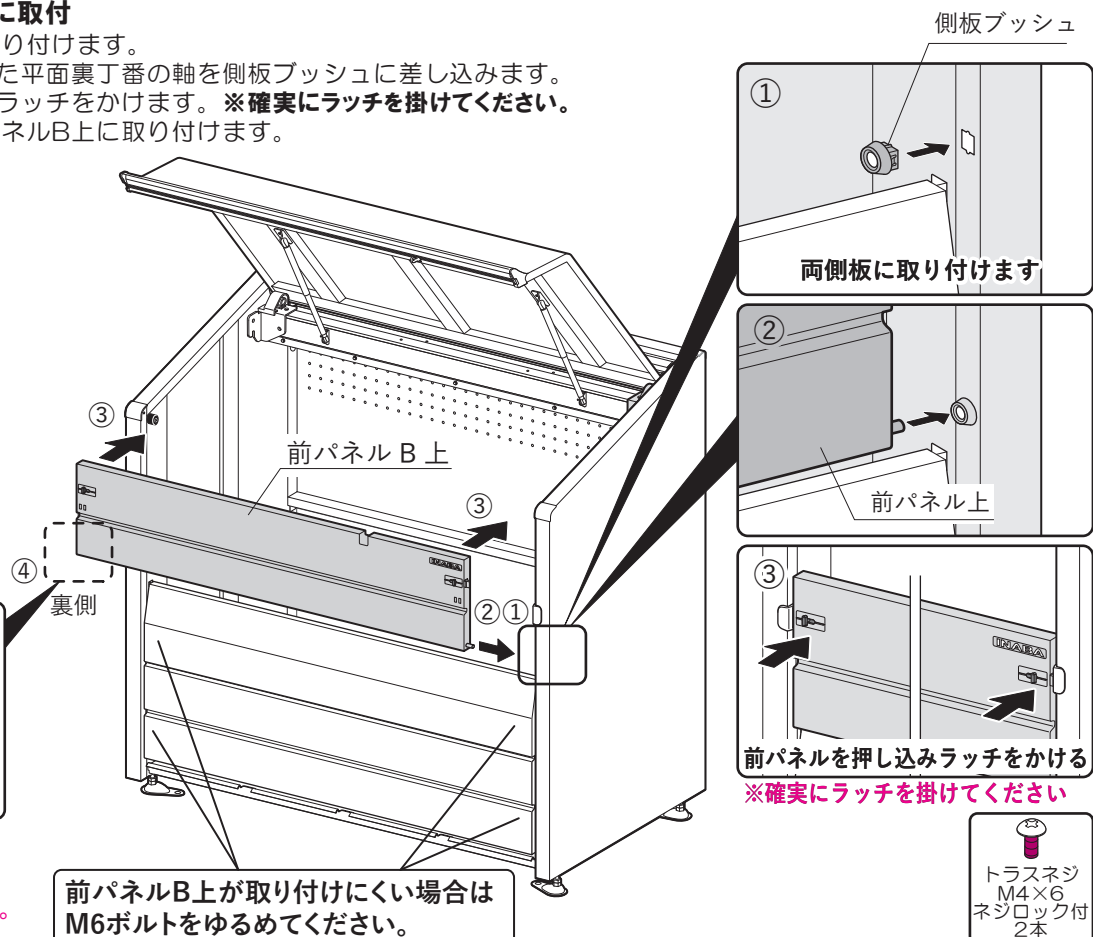
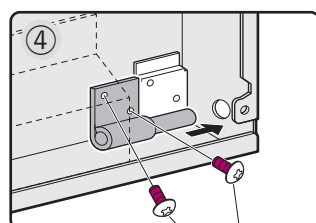
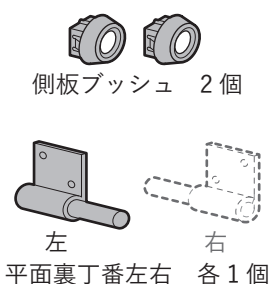
使用部品



10-2. 前パネルB上を本体に取付

- ① 側板ブッシュを側板に取り付けます。
- ② 前パネルB上に取り付けた平面裏丁番の軸を側板ブッシュに差し込みます。
- ③ 前パネルB上を押し込みラッチをかけます。※確実にラッチを掛けてください。
- ④ 残りの平面裏丁番を前パネルB上に取り付けます。

使用部品

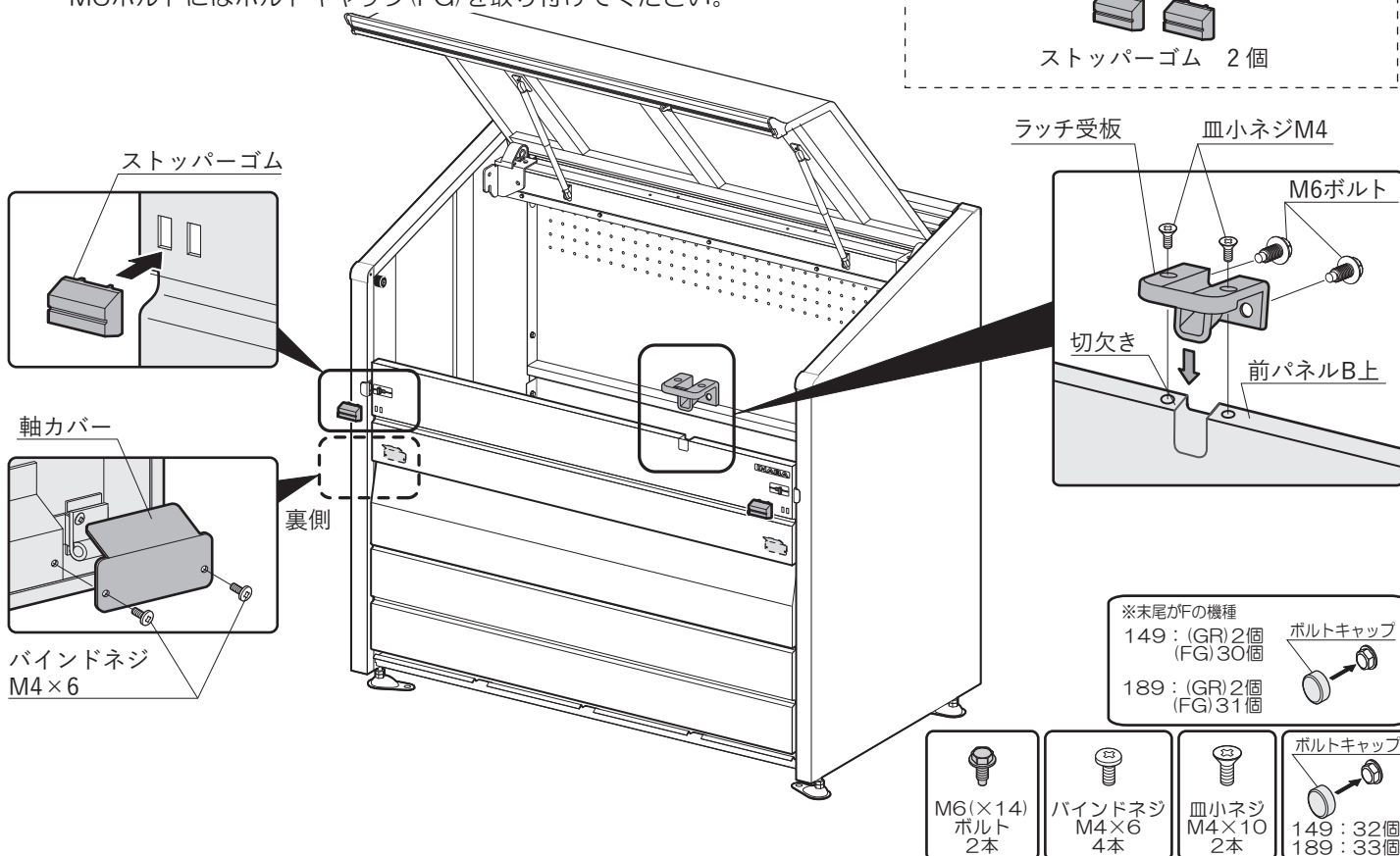
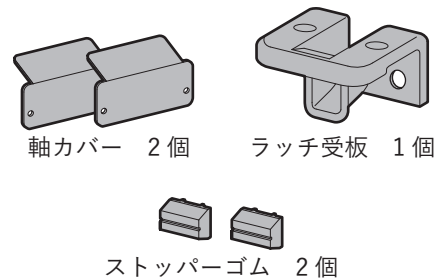


10. 前パネルB上の取付・ボルトキャップの取付

10-3. 前パネルB上へ部品取付②・ボルトキャップの取付

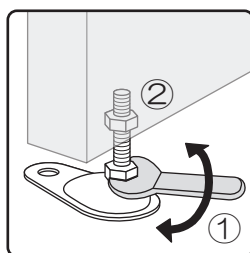
- ①軸カバーをバインドネジで取り付けます。
 - ②ラッチ受板を皿小ネジM4とM6ボルトで取り付けます。
 - ③ストッパーゴムを角穴にはめます。
 - ④締め忘れがないことを確認してすべてのM6ボルトに※ボルトキャップを取り付けます。
- ※末尾がFの機種は、ラッチ受板部のボルトキャップ(GR)を2個、その他のM6ボルトにはボルトキャップ(FG)を取り付けてください。

使用部品



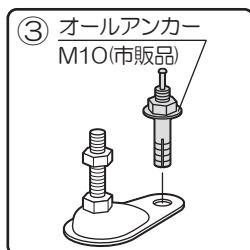
11. アジャスター調整・アンカー工事

アジャスター調整を行い、ラッチがしっかりかかる事を確認してからアンカー工事を行ってください。



①板スパナでアジャスターの高さ調整。

右(時計)回し : 上がる
左(反時計)回し : 下がる



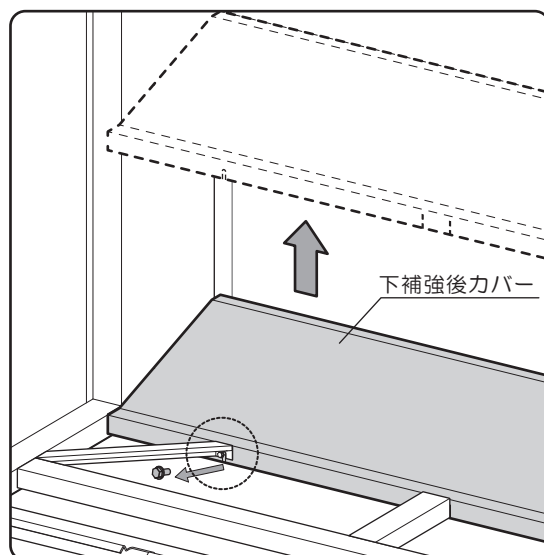
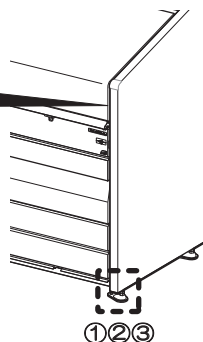
- ③オールアンカー M10(市販品)
- ③アンカー工事を行ってください。
※オールアンカー(M10)等は市販品をお使いください。
※オールアンカーは地盤がコンクリートの場合のみ使用できます。必ず設置場所に対応したアンカー工事を行ってください。



扉と側板の隙間が左右均等になるように調整してください。

【調整方法のポイント】

扉と側板の隙間が大きい側のアジャスターを上げると、簡単に調整ができます。



【庫内にアンカーをとる場合】

ボルト②箇所を取り外し、下補強後カバーを上を持ち上げて取り外してください。
アンカーを打ち終えたら、下補強後カバーを差し込みボルト締めをしてください。